

特別展のあゆみ

主な特別展

- 昭和55年7月25日～8月31日
製菓の発展とドイツ
- 昭和56年7月25日～8月30日
浜黒崎の自然－そこにすむ生き物たち－
- 昭和56年9月16日～12月16日
宇宙展
- 昭和57年3月23日～5月30日
入善沖の埋没林
- 昭和57年8月10日～11月16日
富山に生きる昆虫たち
- 昭和58年7月26日～11月30日
計算機の歴史－アバカスからコンピューターまで－
- 昭和59年7月17日～9月2日
星・貝・海藻展
- 昭和59年10月6日～昭和60年2月17日
南米・ボリビアの化石展
- 昭和61年9月28日～昭和62年2月1日
第13回特別展ミクロの世界－電子の虫めがねでみた生命の神祕－
- 昭和62年9月13日～9月27日
第15回特別展「地球大紀行」
- 昭和62年10月4日～12月6日
第16回特別展「天文展－天体観測の今昔－」
- 平成元年7月21日～11月12日
第17回特別展「深海展」
- 平成2年7月21日～9月30日
第18回特別展「極地－白い未知の世界－」
同時開催 写真展「ライチョウ、立山に生きる」
- 平成3年7月20日～10月6日
第19回特別展「地球－生きてる大地－」
- 平成4年7月18日～10月4日
第20回特別展「気象－空となかよし－」
- 平成5年7月20日～10月9日
第21回特別展「環境と生物－生きる－」
- 平成6年7月19日～10月10日
第22回特別展「水と私たち－めぐる水と富山－」
- 平成7年7月19日～10月8日
第23回特別展「昆虫とその世界－富山と世界の昆虫展－」
- 平成8年7月18日～10月7日
第24回特別展「富山の恐竜時代を歩く」
- 平成9年7月17日～10月5日
第25回特別展「ゆれる－水辺の植物たち－」
- 平成10年7月17日～9月27日
第26回特別展「多雪に生きる－富山の野生動物たち－」
- 平成11年2月28日～5月9日
特集展示「いたち川の自然」
- 平成11年7月6日～9月15日
第27回特別展「ともに生きよう！地球の仲間たち－絶滅と共生－」
- 平成12年7月18日～10月31日
「宇宙展－星空を探る－」
- 平成12年10月8日～10月31日
国体展「これが富山の自然だ」
- 平成13年7月17日～9月16日
「水晶の世界」
- 平成14年7月18日～9月16日
特別展「はかる」
- 平成15年7月17日～9月15日
特別展「からくり」
- 平成16年7月16日～9月12日
特別展「ふしげ展－錯覚の世界－」
- 平成17年7月15日～9月11日
特別展「琉球列島の自然」
- 平成18年7月13日～9月3日
特別展「しきけに挑戦!! 不思議ながらくり展」



「宇宙展」のひとコマ、昭和56年



「多雪に生きる－富山の野生動物たち－」のひとコマ、平成10年



「水晶の世界」のひとコマ、平成13年

私の身近な自然展

平成4年より始めた「私の身近な自然展」は、身近な自然への驚きや感動を市内の小学生に絵と文で表現していただいたものを展示しています。

公募写真展

昭和60年から平成15年まで、毎年テーマを決めて、市民が撮影した富山の自然を公募し展示了しました。